



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名
「突根尾原」に由来する地名です

1年生 中山間地域体験学習 9/12-13

今回体験学習を行った「中山間地域研究センター」は、全国で唯一中山間地域を総合的・専門的に研究する施設です。どうしたら中山間を活力ある地域にすることができるのか等を様々な方法で研究しておられるそうです。講義では、中山間地域について、中山間地域の林業、医療・福祉の特徴をお聞きしました。どの世代も住みやすい地域にするために、高校生としてできるボランティアも考えました。

その後は、下記の中から一人が2つの活動を体験し、グループに分かれてスライドにまとめ、発表を行いました。各体験でどんなことをしたのか、印象に残ったことや疑問に思ったこと、その体験の魅力や課題などを盛り込み、他のグループからの質問にも答えました。中には、課題に対する改善点や可能性を考えて提案するグループもあり、多角的な視点が伺えました。



伐倒



建設業



しめ縄



森林セラピー



赤名湿地



鳥獣被害対策

たくさんの方にご協力いただき
体験することができました。
ありがとうございました！



地域特産品加工

【生徒の感想から】

- どんなことをするともっとより良い地域になるか考えるきっかけになった。
- たくさんの自然や人とのつながりがあるところが中山間地域の良さだと改めて感じた。
- 今のうちから、この街に住んでいくためにできることや、自分に協力できることなど考えて、実際にできることはしてみたいと思った。
- 講義を通して、一人の力では解決できないことでも周りの人を巻き込んで行動できるような人間になりたいと思った。

島根県赤十字献血センターから講師をお招きし、献血ができる年齢（男性17歳～、女性18歳～）を迎える2・3年生を対象にセミナーを行いました。コロナ禍から、特に若年層の献血が減少傾向にあるということで、自分の周りの人や自分がもし輸血を必要としたら…と自分事として考えることも大切だと分かりました。

生徒からは、「今回のセミナーを受けて、献血をして人を助けたいと思った。そのためにまずは、自分の体調を整え、健康的な生活を心がけていきたい。」などの感想がありました。



献血セミナーを受け、献血できる年齢に達した20名もの生徒が献血の意思を示してくれました。これは過去最高の人数です。生徒は、「気軽に人のためにできるボランティアだと思った」「セミナーで血液が足りていないということを知って、人の役に立てることをしたいと思った」など、それぞれの想いを語ってくれました。

献血バス内では、緊張していた生徒もいましたが、「思っていたより工程が少なかった」「少し時間がかかったけど、体験できてよかった」と話していました。医療系を志望している生徒は、「看護師さんといろいろな話をしながら献血できたので、とても勉強になった」と言い、有意義な時間になったことが分かりました。

2年連続で献血してくれた生徒、初めて献血した生徒、事前検査の結果、今回は献血できなかった生徒も、この体験をきっかけに、ぜひ献血ボランティアを続けていってほしいと思います。

▶ 献血のお手伝いとして、JRC部も参加させていただきました。受付を済ませた人に飲み物やお菓子を配ったり、献血記念品を渡したりしました。

本校で、島根県教育庁教育指導課主管の「授業力向上プロジェクト」公開授業および研修会が行われました。学習指導要領で提言されている「主体的・対話的で深い学び」の授業を生徒主体の視点から考えること、また学校を越えた横断的な授業研究会を通して授業力向上への資質を磨くこと、の2点を主な目的として実施しました。

3年2組の数学の習熟度編成13名を対象に、柳楽主幹教諭が「知識構成型ジグソー法」を利用した協働学習型授業を実践しました。



授業には飯南高校内外問わず30名を超える先生方が参観されましたが、生徒の皆さんは臆することなく、対数の難しい課題に対し、進取の精神で協働的に取り組む様子が見られました。授業後は異校種・異学校・異教科で様々な立場の先生でグループ協議を行い、活発な意見交換が見られました。「生徒を育てる」だけでなく「教員が育つ」という観点からも、非常に有意義な研修会になりました。なお、次回は11月14日（木）に三島教諭が生物の授業で実践する予定です。

中学3年生の皆さんと希望される保護者の方に来校してもらいました。

学校案内、授業参観は、本校2年生が案内役をし、校舎や授業内容、習熟度別少人数指導の特徴や見どころ等も交えて説明をしながら回りました。来校してもらったことで、学校や授業の雰囲気を感じてもらえたのではないのでしょうか。また、高校生との交流の時間でも、短時間ではありましたが、疑問を解決してもらえたことがアンケートから分かりました。

習熟度別
少人数指導って？

国語・数学・英語の授業で行っています。1年生は学年全体を3つの班に、2、3年生はさらに進路希望や学習状況に合わせ1クラスを2つに分けて、それぞれの理解度に合わせた丁寧な指導を行っています。



オープンハイスクールや学校説明会でも、「飯南高校のどのようなことに関心がありますか？」というアンケート項目で必ず上位に挙がる【習熟度別少人数指導】。今年度入学した1年生も、飯南高校を選んだ動機の一つとして、「習熟度別少人数指導に魅力があった」と答えています。

入学後は、習熟度別ならではの学習ペース作り、少人数ならではの質問のしやすさで、確実に力をつけられるようにしています。小さなつまづきを無くし、一人ひとりの目標を叶えるための指導を行います。



参加された中学生や保護者の皆さんからは、「普段の高校の授業でどのようなことをしているかがよく分かった」「習熟度別に手厚い授業を受けることができる様子を体感できた」「高校生が学校の良い所や見てほしい所を分かりやすく中学生に伝えてくれていた」「よく知っている先輩が質問に答えてくれるので、安心していろいろなことを聞くことができた」などの感想をいただきました。

学校説明の中でもありましたが、飯南高校には約半数の生徒が町外・県外から入学しているので、人間関係や環境が大きく広がります。今回、同じ出身中学校の先輩が案内役を務めたことで、学校生活をイメージしやすかったのではないのでしょうか。また、意欲的に高校生活を送っている姿を見てもらえたと思います。

学校説明や高校生との交流の中で飯南高校の特長を感じ、進路選択の参考にしてもらえたら嬉しいです。

習熟度別少人数指導を
受けている
1年生の感想は？

大変で難しい問題もあるが、先生方が丁寧に分かりやすく教えてくれるので、前までは苦手だった授業や宿題も楽しかった。

授業が習熟度別になった途端にすごく分かりやすく、進度がちょうどいいため余裕が生まれた。

少人数指導のおかげで分からないことが減った。

教え方が丁寧で質問しやすい。

卓球部

島根県高等学校卓球選手権大会

9/13-14

【男子シングルス】6名出場

伊與田咲陽・高橋侑聖・影山理乙 2回戦進出

【女子シングルス】6名出場

明見菜々子・倉橋瑞季 2回戦進出

【男子ダブルス】2ペア出場

伊與田咲陽・高橋侑聖ペア 3回戦進出 **ベスト32**

【女子ダブルス】3ペア出場



テニス部

9/14-15

島根県高等学校テニス新人大会（個人の部）

【ダブルス】2ペア出場

石賀遼果・岡野堇ペア 2回戦進出 **ベスト16**

【シングルス】2名出場



吹奏楽部

10/5

石見智翠館高校&飯南3校合同オータムコンサート

石見智翠館高校の吹奏楽部の皆さんをお迎えし、オータムコンサートを開催しました。連携中学校の吹奏楽部の皆さんとの3校合同演奏に加え、石見智翠館高校との約60名での4校合同演奏も行いました。部長の橋村結さんは、「飯南高校は現在部員数が少なく、少人数での演奏しかできていませんでしたが、大編成バージョンの曲を吹いて迫力のある合同演奏をすることができてとても楽しかったです。これからもこのような機会を大切に、より音楽を楽しみ、観客の方々にも、もっと音楽を身近に感じてもらえるようにしていきたいです。」と話してくれました。

野球部

島根県高等学校秋季野球大会

9/15,21

【2回戦】飯南 8-1 隠岐（7回コールド）

【3回戦】飯南 1-2 益田東



島根県高等学校出雲地区フレッシュトーナメント

10/6

【2回戦】飯南・大東 8-9 出雲北陵



11月の主な行事予定



5日（火）人権週間（～8日）

人権教育LHR

児童生徒性暴力等の防止に向けたアンケート

6日（水）雲南地区高体連体育大会

SC来校（午前：菅先生）

7日（木）SC来校（午後：高橋先生）

8日（金）3年1組課題研究最終発表会

11日（月）授業公開（～14日）

13日（水）放課後家庭学習日

14日（木）授業力向上プロジェクト公開授業

19日（火）1年生飯南ジョブトーク

21日（木）試験発表

27日（水）SC来校（午後：高橋先生）

28日（木）期末試験（～12月3日）